11 2025 November

つつじが丘 ふたばランド

夏から一気に初冬になり、
あの猛暑がつい昨日のように感じる。
日暮れが早くなり、すだく虫の音も消え、
時の流れの激しさを思う。

そんな感傷を打ち消すように
子ども達が落葉をカサコソ踏み鳴らし走る。
行く秋に、ひらひらと手を振るように
舞い散る落葉を捕ろうと追う。
園庭ではどんぐり拾いと
ダンゴ虫集めに夢中。

晩秋の野に、探検に行こうとせがまれ、
公園の広場でサッカー、なわとび、
鬼ごっこ、かけっこを楽しんだ。
芝生に寝っ転がり、見上げると、
白い雲が浮かび、
のんびりと流れて行った。

理事長　浅田（あさだ）　精利（きよとし）

行事予定表

1	土	
2	日	
3	月	文化の日
4	火	体操/内科検診
5	水	交通安全教室
6	木	三園合同交流会
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	リトミック③
11	火	ピヨピヨ
12	水	
13	木	カレーの日⑤
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	体操/巡回相談
18	火	避難訓練
19	水	おべんとうデー/三園合同交流会（つつじが丘保育園）
20	木	牛久三中生地域貢献活動
21	金	
22	土	
23	日	勤労感謝の日
24	月	振替休日
25	火	
26	水	不審者対応訓練②
27	木	誕生会
28	金	
29	土	
30	日	

今月の予定から・・・

●内科検診（4日）
・年に二回の大切な検診です。体調不良のお子さん以外はこの日に必ず受けてください。

●交通安全教室（5日）
今回は4・5歳児での参加になります。内容は「公道を歩く」です。天候が良ければ、教化員の方と交通ルールを確認しながら公園まで行く予定です。

●三園合同交流会（6日・19日）（ぞうグループ）
・近隣の保育園の年長さんと交流します。（つつじが丘保育園、ふたばランド保育園）6日はつつじが丘ふたばランド保育園のホール、19日はつつじが丘保育園さんの園庭で行う予定です。

●リトミック（10日）
今月も中島先生と一緒にリトミックを楽しみますよ。教えていただいたリトミックは朝の会などでも行っています。

●ピヨピヨひろば（11日）
・地域の子育て支援「ピヨピヨひろば」として、月1回設定保育を実施しています。園開放も行っていますので育休中の方もどうぞ遊びに来て下さい。

●カレーの日（13日）
ほしぐみは野菜洗い、だいちぐみはフルーチェ作り、きりんグループ（4歳児）は野菜切り、ぞうグループ（5歳児）はかまど係、買い物係、野菜切りとみんなでカレー作りを楽しみますよ！

●巡回相談（17日）
・年数回、経験豊富な心理や発達の専門家が保育園を訪問しています。日頃のお子さんの育ちで気になる事等があれば、アドバイスをしてもらうことが出来ます。ご相談等ありましたらどうぞお声掛け下さい。

●避難訓練（18日）
・地震や火事になった時の練習を毎月行っています。今月も万が一に備え取り組んでいきたいと思います。

●おべんとうデー（19日）
・11月も念の為、お弁当の蓋の上に保冷剤を乗せてご持参ください。
乳製品、要冷蔵のものは入れないでください。

●地域貢献活動（牛久三中生）（20日）
・牛久三中の生徒さんが地域交流としてゲームなどを準備して来園します。4・5歳児クラスの子ども達と一緒にゲームなどを楽しみます。

●不審者対応訓練（26日）
・万が一に備えて不審者対応訓練を行う予定です。

●誕生会（27日）
・1年に1回誕生児にとって大切な日を「おめでとう！」と心からお祝いします。
※誕生児の保護者の方は誕生会の見学が可能ですので、ご希望の方は、お知らせ下さい。

お知らせ
・少し先になりますが、**年末・年始は12/29～1/4まで休園**です。
※12/27（土）については土曜申請を提出されている方のみ利用できます。

先日、ほしぐみで子どもたちと遊んでいる時のこと。保育室には大きな段ボールの間仕切りがあり、担任がテーブルやままごとの玩具を出すと、ごっこ遊びが始まりました。（いいぞ、いいぞ！）ある子がジュースをテーブルに並べて、「これ冷たいよ」と私に教えてくれました。そこで私が「どれどれ？（触って）うわ～！冷た～い！」とちょっぴり大げさに反応すると、近くにいた他の子もジュースを触りながら「つめたいね～！」「かんぱ～い！」と盛り上がってきました。遊びはどんどん発展し、今度は別の子が、お弁当箱にたくさんの食べ物の玩具を詰めて「どーぞ、食べてください！」と運んできてくれました。私も周りにいたお友だちも一緒に「いただきまーす！」とごっこ遊びを楽しみました。言葉のやりとりが少しずつ上手になってきた子どもたちとの会話は、本当に楽しいものです。言葉の獲得は、大人が話す言葉から学び取ることが多いと言われます。たくさん話しかけてあげれば、子どもたちはスポンジのように吸収し、自分の言葉として使い始めます。その一方で、大人の言葉遣いは子どもたちにそのまま映し出される“鏡”のような存在でもあります。子どもたちの前で交わす一言ひとことを大切に、正しい言葉遣いを意識していきたいものですね。

園長　沖本（おきもと）　恭大（きょうた）